

MT4track 追加機能  
「MT4track\_cAlgoTrader」  
ユーザガイド

FXSP シリーズ

<http://www.fxspseries.com/>

## ソフトウェア使用許諾契約書

本契約書は、FXSP series ソフトウェア製品と関連ドキュメント(以下まとめて“本ソフトウェア”といいます)に関して、本ソフトウェアのご購入者(以下“お客様”といいます)と本ソフトウェアの開発者(以下“著者”といいます)との間に締結される法的な契約書です。

本ソフトウェアの使用をもって、本「ソフトウェア使用許諾契約書」をご承諾いただき、ソフトウェアの使用許諾契約が成立したものとさせていただきます。

### 1. 本ソフトウェアの使用許諾

お客様は本契約への同意を前提に本ソフトウェアを使用することができます。

### 2. 著作権

本ソフトウェアは著作権法により保護されています。著作権は、著者に帰属します。また、本ソフトウェアに含まれている一部のコンポーネントは、その供給者に帰属しているものがあります。

### 3. 禁止事項

(1)お客様は、本ソフトウェアを著者の許可なく、一部、または全部を印刷物、ビデオ、電子ファイル、メール、メールマガジン、ホームページ等あらゆる手段による複製、転載、転売(オークションを含む)等を行うことを禁止します。

(2)本ソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることを禁止します。

(3)上記の禁止事項を違反した場合、違約金として著者に一律 500 万円を支払う事とします。

次頁へ続く

#### 4. 免責

(1)いかなる場合においても、著者は本ソフトウェアに係わることから生ずるいかなる損害に関して、一切責任を負わないものとします。例え、著者がその可能性について知らされていた場合も同様です。

(2)お客様は、理由の如何を問わず、著者に対し補償金その他いかなる名目での支払いも請求することはできないものとします。

(3)著者は独自の判断に基づき、本ソフトウェアの仕様又は内容の変更、修正、配布方法等の変更及び対価の設定をすることができます。

(4)著者は本ソフトウェアの基本動作の不具合への対応は順次行いますが、環境等の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。

(5)商品の性質上、ご購入後の返品及び交換はできません。

#### 5. 本契約の終了

お客様が上記に記載された本契約の定め的一条項にでも違反した場合には、本契約は自動的に終了します。終了した場合には、お客様は本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントならびにその一切の複製を破棄しなければなりません。

#### 6. 管轄裁判所

本契約に関連して法律上の紛争が生じた場合は、仙台地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所といたします。

## 目次

ユーザガイド変更履歴 .....	1
1. はじめに .....	2
MT4track_cAlgoTrader について .....	2
cTrader とは.....	2
cAlgo とは.....	2
cBots とは.....	2
サポートについて .....	2
2. 動作環境について .....	3
動作対象 OS について .....	3
3. 制限等について .....	3
4. cTrader デモ口座の開設 .....	4
5. cAlgo に MT4track_cAlgoTrader をインストールする.....	5
6. MT4track_cAlgoTrader を稼働する .....	6
MT4track_cAlgoTrader の稼働を停止する .....	8
MT4track_cAlgoTrader のパラメータを変更する .....	8
チャート左上に表示されるコメントについて.....	9
エラーについて .....	11
7. パラメータについて .....	12
ID について.....	17
8. その他 .....	18
メール送信機能について .....	18
メール送信機能で送信されるメール内容.....	20
9. お問い合わせ頂く際のお願い.....	21
不具合に関する質問 .....	21
10. 最後に .....	22

## ユーザガイド変更履歴

バージョン	発行日	修正内容
Ver1.00	2015/09/01	
Ver1.01	2017/07/13	一部誤記載の修正

## 1. はじめに

### MT4track\_cAlgoTraderについて

MT4track\_cAlgoTrader は MT4track の売買を cTrader にコピーするための MT4track 拡張機能です。cTrader の自動売買ツール cAlgo にて MT4track\_cAlgoTrader を稼働することで MT4track の追跡元の売買を cTrader にコピーできます。

### cTrader とは

cTrader とは Spotware Systems 社が開発した FX 取引プラットフォームです。MT4 の対抗馬として最近話題になっています。

MT4 と比較した場合の cTrader のメリットは、スプレッドが狭い、注文執行スピードが速く約定拒否が無いことがあげられます。デメリットとしては、cTrader を採用しているブローカーが少ないためブローカーの選択肢が少ないことです。

### cAlgo とは

cTrader 口座では cTrader と cAlgo という 2 つの取引プラットフォームが使用できます。cTrader は手動売買用、cAlgo はアルゴリズム取引用(自動売買用)となります。

MT4track\_cAlgoTrader はアルゴリズム取引用の cAlgo にて動作します。

### cBots とは

cBots とは MetaTrader4 の EA に相当するものです。MT4track\_cAlgoTrader は cBots となります。

### サポートについて

MT4track について、ご質問、ご要望がある場合は、**お客様のお名前を明記の上、[mt4track@fxspseries.com](mailto:mt4track@fxspseries.com) にお問い合わせください。**メールソフトの設定によりこちらからのメールが迷惑メールフォルダに入ってしまう場合がございますので、**上記アドレスからのメールを受信できるようメールソフトの設定をお願い致します。**お問い合わせの回答は 3 日以内に致しますが、返答がない場合上記の原因でこちらからのメールが届いていない場合がございます。その場合はお手数ですが再度ご連絡ください。

**よくある質問については[FAQ](#)ページに記載しておりますので、質問を頂く前に一度ご確認ください。**また、お問い合わせを頂く際には「[お問い合わせ頂く際のお願い](#)」をご確認の上、お問い合わせ頂ければ幸いです。

## 2. 動作環境について

MT4track\_cAlgoTrader は cAlgo というソフト上で動作します。cAlgo とは、cTrader 口座で自動売買を行うための取引プラットフォームです。

通常の MT4track では、MT4→MT4 のコピーとなるため、追跡元 MT4 口座に MT4track を、追跡先 MT4 口座に MT4track\_Trader を稼働する形となりますが、cTrader 口座へコピーする場合には、追跡元はそのまま、追跡先を cTrader 口座にログインした cAlgo にて MT4track\_cAlgoTrader を稼働するという形になります。つまり、MT4 の MT4track\_Trader の代わりに cAlgo の MT4track\_cAlgoTrader を稼働する形です。

### 動作対象OSについて

cAlgo が動作する OS

## 3. 制限等について

- ・全体の一部のロットのみを決済する売買には対応しておりません。(1 ロットの内の 0.5 ロットのみ決済するような売買。注文番号が分かれている場合は問題ありません。)
- ・cAlgo では成行注文時の T/P、S/L を 0.1pips 単位で指定できないため、成行注文時の T/P、S/L が 0.1~0.9pips ずれる場合があります。ただ、パラメータ TPMode を 0 に設定している場合には、注文変更でずれを補正します。この問題については、今後の cAlgo のアップデートで解消される可能性があります。

## 4. cTraderデモ口座の開設

動作については万全を期しておりますが、ご使用を開始される場合には、デモ口座にて売買の追跡が正しく行われるかテストを行ってください。

ここでは参考に FXPro 社の cTrader 口座を開設する手順をご紹介します。

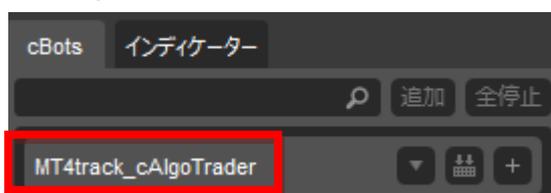
- ①FXPro 社の cAlgo [ダウンロードサイト](#)へ行きます。
- ②「cAlgo をダウンロード」をクリックし、インストールファイル(calgo-fxpro-setup. exe) をダウンロードします。
- ③ダウンロードした「calgo-fxpro-setup. exe」を実行し、画面に従ってインストールを行って下さい。
- ④デスクトップに「FxPro cAlgo」のショートカットが作成されますので、クリックして cAlgo を起動して下さい。
- ⑤起動しましたら、必要に応じて日本語環境に変更して下さい。メニューバーの Preferences→Language→日本語を選択することで日本語環境に変更できます。
- ⑥画面左上の  のアイコンをクリックします。
- ⑦口座管理の画面が表示されますので、デモ口座を選択し、必要な情報を入力後、口座開設ボタンを押して下さい。



## 5. cAlgoにMT4track\_cAlgoTraderをインストールする

cAlgoにてMT4track\_cAlgoTraderを稼働するために、cAlgoにMT4track\_cAlgoTraderをインストールします。

- ①cAlgo が起動している場合には、終了して下さい。
- ②スタートメニューから、マイドキュメントフォルダを表示します。
- ③マイドキュメントフォルダ内の cAlgo→Sources→Robots の順番でフォルダを開きます。
- ④このユーザガイドと同梱の「MT4track\_cAlgoTrader.algo」のファイルを③の Robots フォルダ内にコピーしてください。
- ⑤cAlgo を起動し、画面左上に MT4track\_cAlgoTrader が表示されて入れればインストール完了です。

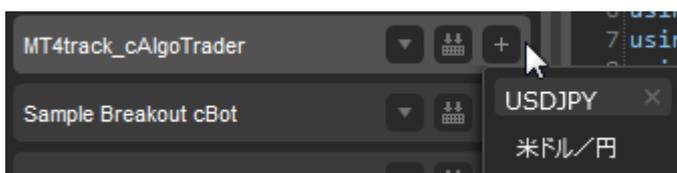


## 6. MT4track\_cAlgoTraderを稼働する

MT4track\_cAlgoTrader を稼働する方法を解説します。

MT4track\_cAlgoTrader は MT4track\_Trader と同様に、セットした通貨ペア以外も売買しますので、通貨ペア毎に MT4track\_cAlgoTrader をセットする必要はありません。この例では USDJPY のチャートにパラメータ ID=0 の MT4track\_cAlgoTrader をセットする方法をご紹介します。

- ①MT4track\_cAlgoTrader の右にある+のアイコンをクリックすると通貨ペア一覧が表示されますので、米ドル/円を選択して、USDJPY のチャートを表示します。



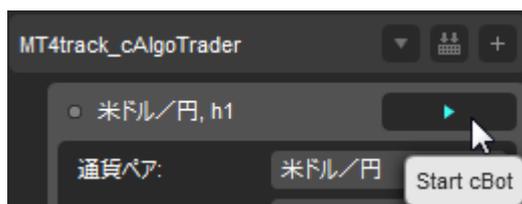
- ②MT4track\_cAlgoTrader はインターネット接続や、レジストリへのアクセスを行うため、それを許可するかどうかの警告画面が表示されます。「Allow」(許可)をクリックして下さい。



- ③パラメータの項目が表示されますので、必要に応じて変更をお願いします。  
パラメータについての詳細は「[パラメータについて](#)」をご確認ください。  
また、時間足については任意の値を指定して下さい。



- ④パラメータの設定が完了しましたら、稼働ボタンをクリックします。



- ⑤稼働が開始すると、チャートに稼働状況等が表示されます。



## MT4track\_cAlgoTraderの稼働を停止する

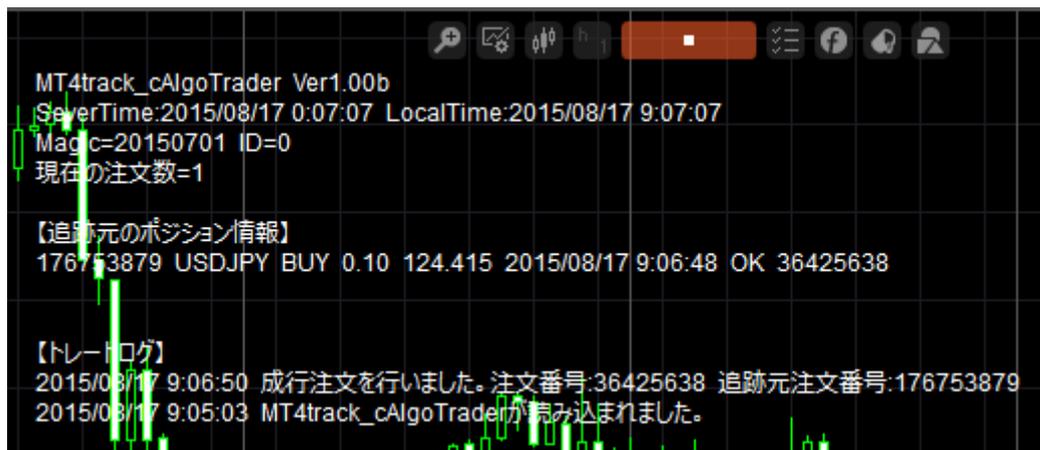
MT4track\_cAlgoTrader の稼働を停止する場合には、停止ボタンをクリックして下さい。  
ポジション保有中に停止した場合は、ポジションが保持されます。



## MT4track\_cAlgoTraderのパラメータを変更する

パラメータを変更する場合には、一度 MT4track\_cAlgoTrader の稼働を停止し、パラメータの変更を行なった後、再度稼働ボタンにて稼働させてください。

## チャート左上に表示されるコメントについて



### 【1行目】

バージョン情報が表示されます。

### 【2行目】

- **ServerTime** : 業者のサーバ時間
- **LocalTime** : パソコンのローカル時間

### 【3行目以降】

- **Magic** : パラメータ「Magic」に設定されている値を表示
  - **ID** : パラメータ「ID」に設定されている値を表示
  - **現在の注文数** : 現在 MT4track\_cAlgoTrader が注文している注文数
- その他パラメータの値を表示します。

### 【追跡元のポジション情報】

追跡元 MT4track と同じ内容が表示されますが、赤で囲まれた部分が追加されます。

追跡が成功した場合→「OK」の表示と追跡先の注文番号が表示

追跡が失敗した場合→「NG」の表示とエラー内容が表示

【追跡元のポジション情報】							
176753879	USDJPY	BUY	0.10	124.415	2015/08/17 9:06:48	OK	36425638
176754033	USDJPY	BUY	0.10	124.446	2015/08/17 9:12:17	NG	時間経過

### 【トレードログ】

エラーが発生した場合や、ポジションのオープン、クローズ、T/P や S/L の変更のログが表示されます。左側に表示される発生した時間をご利用のパソコンのローカル時間です。

【トレードログ】	
2015/08/17 9:14:30	注文から2分経過している為、注文は無視されました。追跡元注文番号:176754033 USDJPY BUY
2015/08/17 9:14:30	MT4track_cAlgoTraderが読み込まれました。

## エラーについて

トレードの追跡が失敗した場合には、追跡先のチャートの左上のポジション情報欄に、エラーが表示されます。

```
45634549 EURGBP SELL 0.01 0.89044 2009.04.15 12:41:17 NG 時間経過
45634598 EURJPY SELL 0.01 130.449 2009.04.15 12:42:14 OK 67369565
```

### ・エラー内容一覧

通貨ペアが存在しない	追跡先に対象の通貨ペアが存在しない場合に表示されます。
時間経過	「MonitoringTime」に設定した時間以上経過した場合に表示されます。
価格差	「PriceDifMode」を「1」に設定していて、価格が設定した pips 以上離れていた場合に表示されます。
不利な価格	「PriceDifMode」を「2」に設定していて、不利な価格だった場合に表示されます。
注文エラー	なんらかの注文エラーが発生した場合に表示されます。

### ・注文エラーのエラー内容について

注文エラーが発生した場合には、トレードログにてエラー内容をご確認ください。  
Error:○○○○のようにエラーの内容が表示されます。下の画像はロット数量が不正でエラーとなった場合の表示です。心当たりの無いエラーが発生した場合には、エラー内容を添えてお問い合わせをお願い致します。

```
【追跡元のポジション情報】
176754279 USDJPY BUY 0.001 124.410 2015/08/17 9:21:40 NG 注文エラー

【トレードログ】
2015/08/17 9:21:54 注文がエラーになりました Error:BadVolume 追跡元注文番号:176754279
2015/08/17 9:21:53 MT4track_cAlgoTraderが読み込まれました。
```

## 7. パラメータについて

※MT4track\_Traderにて point で指定する項目は、MT4track\_cAlgoTrader では pips で指定する形になります。その点ご注意ください。

認証設定	
InfocartID	MT4trackをご契約されたインフォカートの購入者ID(メールアドレス)を入力してください。
InfocartPass	InfocartID に設定した購入者 ID のパスワードを入力して下さい。
基本設定	
ID	追跡元と同じ値を設定して下さい。 詳しくは <a href="#">IDについての頁</a> を参照してください。
Magic	MT4track_cAlgoTrader にて売買されたポジションを識別するための番号です。MT4track_cAlgoTrader 以外にも cBots を稼働している場合には、それらの識別番号と重複しない値を設定して下さい。 また、MT4track_cAlgoTrader を複数稼働する場合には、他の MT4track_cAlgoTrader と重複しない値を設定して下さい。

トレード設定	
MonitoringTime	<p>設定した時間が経過した売買を無視します。 単位は分です。 1を設定すると、売買が行われてから1分以上経過した後に検知した売買は追跡しません。</p>
Slippage	<p>スリッページを pips で指定します。 スリッページとは、注文を出した値段で約定せずに不利なレートにずれて約定されてしまうことです。注文時にこのスリッページを指定することで、不利なレートへのずれの許容範囲を指定します。 よくわからない場合には、初期値のまま問題ございません。</p>
カスタムロット設定	
CustomLots	<p>追跡元と異なるロット数で売買する場合には、ここにロット数を設定してください。 「0」を設定すると、追跡元と同じロット数で売買します。</p>
LotMultiple	<p>追跡元のロット数の n 倍のロット数で取引したい場合には、ここに何倍にして売買するかを設定してください。この機能を利用する場合には、CustomLots=0 になっている必要があります。 また、n 倍した結果が、注文できる最小ロット数より小さい場合は、最小ロット数に置き換えられます。 例 LotMultiple=2 追跡元の 2 倍のロット数で注文 LotMultiple=0.1 追跡元の 10 分の 1 のロット数で注文</p>

MinLotSize	<p>追跡元のロット数、LotMultiple で算出されるロット数が、ここで指定したロット数より小さい場合には、ここで指定したロット数に置き換えて注文されます。</p> <p>この機能を使用しない場合には、0 を設定してください。</p>
MaxLotSize	<p>追跡元のロット数、LotMultiple で算出されるロット数が、ここで指定したロット数より大きい場合には、ここで指定したロット数に置き換えて注文されます。</p> <p>この機能を使用しない場合には、0 を設定してください。</p>
TakeProfit StopLoss 設定	
TPSLMode	<p>TakeProfit と StopLoss の設定方法を 0~2 の値で選択してください。</p> <p>0 : TakeProfit、StopLoss を追跡元と同様に設定し、その後変更された場合は同様に変更します。(トレイリングストップが有効の場合約定中の注文の T/P、S/L 変更は無効となります。)</p> <p>1 : TakeProfit と StopLoss を追跡元と同様に注文時に設定しますが、その後の変更があった場合は追跡しません。</p> <p>2 : TakeProfit と StopLoss を「CustomTP」「CustomSL」に設定された値にて設定します。</p>
CustomTP	<p>パラメータ「TPSLMode」を「2」に設定した場合には、ここに TakeProfit を pips で設定してください。</p> <p>「-1」を設定すると、追跡元と同じ T/P が設定されます。</p> <p>「0」を設定すると、T/P を設定しない形で売買できます。</p>
CustomSL	<p>パラメータ「TPSLMode」を「2」に設定した場合には、ここに StopLoss を pips で設定してください。</p> <p>「-1」を設定すると、追跡元と同じ S/L が設定されます。</p> <p>「0」を設定すると、S/L を設定しない形で売買できます。</p>

価格差設定	
PriceDifMode	<p>追跡元と追跡先の価格差を、どのように扱うか 0~3 の値で設定します。</p> <p>0 : 価格差は無視して即時に売買します。</p> <p>1 : PriceDifference に設定した範囲の価格差のときのみ売買します。 (範囲外の時は売買を無視して追跡売買しません)</p> <p>2 : 価格が有利な時のみ売買します。 (価格が不利な時は売買を無視して追跡売買しません)</p> <p>3 : TradeDelay に設定された時間監視して、「PriceAdvantage」に設定した pips 分有利または不利な価格になったら売買します。 TradeDelay に設定された時間が経過した場合は売買を見送ります。</p> <p>※この機能は成行注文に対してのみ有効です。指値注文に対しては無効になります。</p>
PriceDifference	<p>パラメータ「PriceDifMode」=1 の時に設定が必要になります。 値は pips にて指定します。 追跡元のオープン価格と、追跡先の価格を比較して、ここで設定した pips 以上離れていた場合は、その売買を追跡しません。</p>
PriceAdvantage	<p>パラメータ「PriceDifMode」=3 の時に設定が必要になります。 値は pips にて指定します。 プラスの値を指定すると、追跡元のオープン価格より設定した pips 有利になったら売買し、マイナスの値を指定すると追跡元のオープン価格より設定した pips 不利になったら売買します。</p>

時間フィルタ設定	
TimeFilter	指定時間帯のみ追跡売買を許可するフィルタ機能です。
StartTime	有効にするには「TimeFilter」を「はい」に設定し、「StartTime」に開始時間、「EndTime」には終了時間を指定します。「TimeFilter」を「いいえ」に設定するとこの機能は無効になります。
EndTime	時刻はご利用の PC の時間で指定する形となります。ご利用の PC が日本時間となっていれば日本時間での指定となります。 例 10 時～12 時(10:00:00～11:59:59)まで売買を許可場合は以下のように設定します。 「TimeFilter」=true 「StartTime」=10 「EndTime」=12
E メール送信設定	
Email	エントリー時などにメールを送信する機能を有効にする場合には「はい」を選択して下さい。 この機能を有効にする場合には、メール設定が必要になります。 <a href="#">メール送信機能について</a> を参考に設定を行なって下さい。
EmailAddressFrom	cAlgo の E メール設定に設定したメールアカウントのメールアドレスを設定してください。
EmailAddressTo	メール送信機能にてメールを送信する送信先のアドレスを指定して下さい。

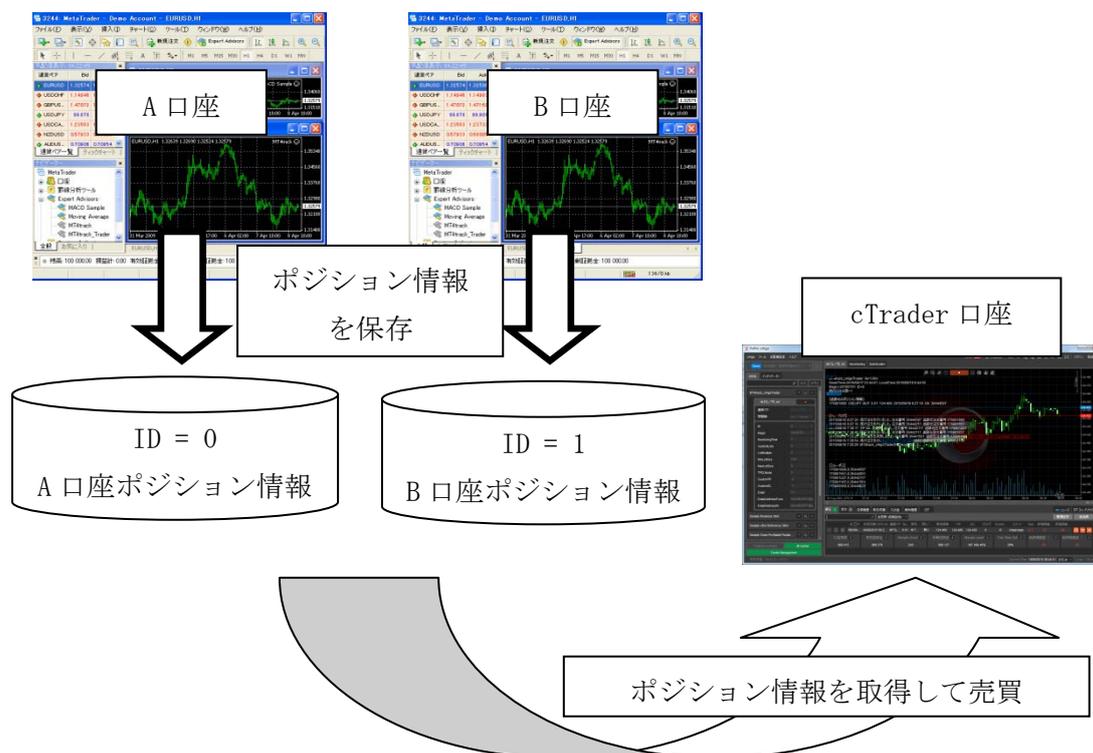
## IDについて

MT4track は追跡元ポジション情報をパソコン内部に保存し、その情報を基に追跡先にて売買します。パラメータ「ID」には、そのポジション情報を保存する場所を指定します。

1 : 1 や 1 : 多 というように、追跡元の MT4track が一つの場合には ID は初期値のまま変更する必要はありません。しかし、**追跡元 MT4track を複数稼働する多 : 多にて追跡を行う場合には、追跡元のそれぞれの MT4track の「ID」を異なるものに設定する必要があります。**追跡元の複数の MT4track に、誤って同じ「ID」を設定してしまうと、正しくポジション情報が取得できなくなりますのでご注意ください。

例 MT4 の A 口座と B 口座 2 つの売買を、cTrader 口座で追跡する

【イメージ図】



【設定方法】

A 口座の MetaTrader4 に MT4track を組み込み、「ID」は 0 と設定します。

B 口座の MetaTrader4 に MT4track を組み込み、「ID」は 1 と設定します。

cTrader 口座では、2 つのチャートに MT4track\_cAlgoTrader を組み込みます。

1 つ目のチャートには A 口座の追跡用に「ID」を 0 に設定し組み込みます。

2 つ目のチャートには B 口座の追跡用に「ID」を 1 に設定し組み込みます。

また、「Magic」はそれぞれ異なる値に設定してください。

## 8. その他

### メール送信機能について

パラメータ「Email」を true に設定する場合には、cAlgo のメール設定を行なってください。この設定を行わないとメールが送信されません。

ここでは、例として Gmail の設定方法をご紹介します。

①Gmail にて POP アクセスを有効にする必要があります。POP アクセスを有効にしていない場合には以下の手順にて有効にしてください。

1. Gmail にログインします。
2. 右上の歯車のアイコンをクリックし、[設定] を選択します。
3. [メール転送と POP/IMAP] をクリックします。
4. [すべてのメールで POP を有効にする] または [今後受信するメールで POP を有効にする] をオンにします。
5. POP クライアント/端末で受信した後のメールの処理方法を選択します。(設定は任意)
6. [変更を保存] をクリックします。

②cAlgo を起動し、メニューバーの「お客様設定」→「Eメール設定」を表示します。

③下記のような画面が出ますので、必要項目を入力して下さい。



Eメールを有効にする：チェック

SSLを使用する：チェック

サーバー (SMTP)：「smtp.gmail.com」

Port：587

ユーザ名：「Gmailのユーザ名」(xxxx@gmail.comのxxxxの部分)

パスワード：「Gmailのパスワード」

## メール送信機能で送信されるメール内容

新規注文、決済(成行決済、リミット決済、ストップ決済)、指値または逆指値注文の場合には約定時にメールが送信されます。例として新規注文と成行決済時のメール内容をご紹介します。(メール内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。)

### 【新規注文】

件名 : MT4track 新規注文  
MT4track\_cAlgoTrader 新規注文  
注文番号:36441561  
通貨ペア:USDJPY  
注文種別:Buy  
注文数量:0.01  
オープン:124.419  
リミット:124.439  
ストップ:124.379

### 【決済】

件名 : MT4track 決済  
MT4track\_cAlgoTrader 決済  
注文番号:36441561  
通貨ペア:USDJPY  
注文種別:Buy  
注文数量:0.01  
オープン:124.419  
クローズ:124.387  
評価損益(グロス):-32  
評価損益(ネット):-44

## 9. お問い合わせ頂く際のお願い

不具合やご利用方法に関するお問い合わせを頂く際は、ここに記載の内容を参考にお問い合わせください。「動かない」「うまく売買されない」等だけのご連絡ですと何度もメールのやり取りが発生しお時間を頂くこととなりますので、ご協力をお願い致します。

お問い合わせは [mt4track@fxspseries.com](mailto:mt4track@fxspseries.com) までお願い致します。

### 不具合に関する質問

不具合に関するご質問の場合には以下の内容のご連絡をお願い致します。

- ①不具合の状況がわかる PC 画面のスクリーンショット
- ②不具合内容 (なるべく具体的にご説明ください)
- ③不具合の発生状況 (確実に発生する、たまに発生する等々)

## 10.最後に

今後の開発の参考にさせていただきますので、ご意見、ご感想、何か気付かれた点等ございましたら、気軽に[mt4track@fxspseries.com](mailto:mt4track@fxspseries.com)までご連絡ください。よろしくお願い致します。また、こんな商品が欲しい等のご要望も受け付けております。